

**日本エイサー初！画面から飛び出しているように見える
裸眼 3D 立体視をノートパソコンで実現！
ConceptD 7 SpatialLabs™ Edition の受注販売を
4月6日より法人市場に向けてスタート！**

日本エイサー株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ボブ・セン)は、日本エイサーとして初となる、裸眼での 3D 立体視を実現する没入型体験 SpatialLabs™ (スペイシャルラボ)テクノロジーを搭載した、クリエイター向けブランド ConceptD のノートパソコン ConceptD 7 SpatialLabs™ Edition 「CN715-73G-SL76Z」の受注生産での販売を本日 2022 年 4 月 6 日(水)より開始します。本製品は法人市場に向けて販売します。

3D コンテンツの活用は近年急速に発展しており、映画やアニメーション業界、車や部品などの製品デザインや教育現場などさまざまな場面で 3D 新技術の導入が進んでいます。今回取り扱いをスタートする ConceptD 7 SpatialLabs™ Edition は、目と顔の位置と動きを認識するアイトラッキング技術、3D 表示を可能にするディスプレイ、3D クリエイターの制作フローを大きく効率化させるリアルタイムレンダリング技術、2D コンテンツを 3D へ変換する AI 技術を組み合わせることで、裸眼による 3D 立体視を実現。3D メガネや VR ゴーグルを使わず、ノートパソコン一つで裸眼 3D 体験を可能にしました。本製品は、クリエイターやデザイナーによる 3D コンテンツのデザイン現場、医療、研究、教育現場、さらにはショールーム、美術館など、日本におけるさまざまなシーンでの 3D コンテンツのさらなる活用を後押しします。



製品情報ページ

<https://acerjapan.com/notebook/conceptd/conceptd-7-spatiallabs/CN715-73G-SL76Z/>



販売開始に先立ち、本製品を先行体験いただいた神奈川歯科大学 歯学部 教授 板宮 朋基氏は、以下のようにコメントしています。

「高解像度で見ることができる裸眼 3D 立体視を、パソコン 1 台で実現できていることに驚かされました。学会や症例検討会に持ち運び、ConceptD 7 SpatialLabs™ Edition を使いながら意見交換を行ったり、大学の講義や実習で学生に説明を行う際、複雑な解剖学的構造や手術シミュレーション結果を 3D で見せながら学びを加速させたりすることも可能なのではないのでしょうか。また将来的には、医療だけでなく、航空・宇宙・自動車工学や防災教育などさまざまな研究・教育現場で活用も期待できると思います。」



裸眼 3D 立体視を実現するテクノロジー

<アイトラッキング技術>

ウェブカメラの両脇に専用カメラを搭載。目と顔の動きを認識してトラッキングします。

<3D 表示可能ディスプレイ>

ディスプレイ表面に光学レンズを接着。左右の目に見せるイメージセットを作成し、ディスプレイと光学レンズを通じて表示させることにより、3D 表示を実現します。2D モードと 3D モードの切り替えも可能です。

<リアルタイムレンダリング技術>

3D コンテンツをリアルタイムにレビュー、レンダリングすることで、デザインの制作フローを効率化します。

<AI 技術>

2D 画像や映像を 3D に自動変換する AI 技術搭載。



さらに、本製品は裸眼 3D 体験に必要なアプリケーションを各種標準搭載しています。3D アプリ管理ツールである SpatialLabs™ Experience Center (SpatialLabs™ エクスペリエンスセンター)内で以下の 3 つのアプリを提供しています。

◆SpatialLabs™ Model Viewer:

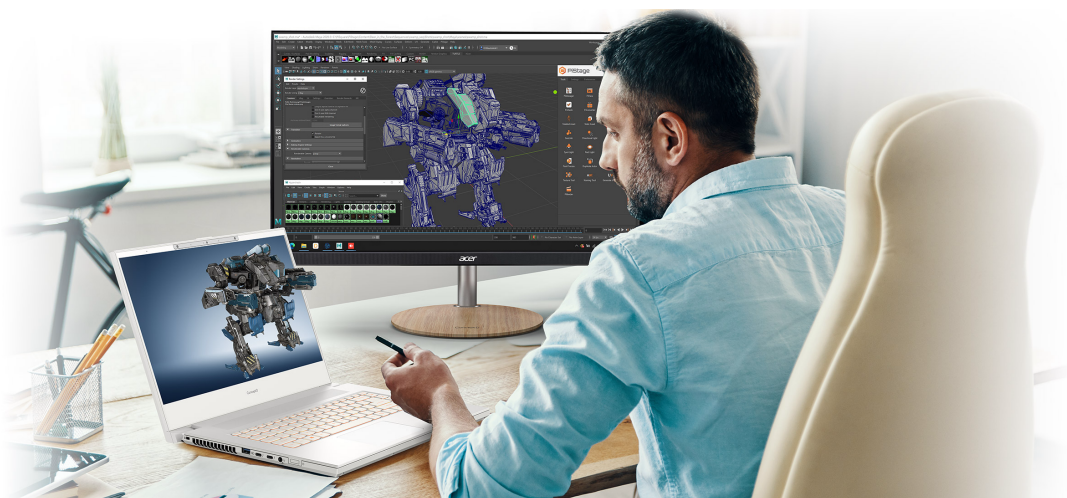
主要な 3D 形式のファイルをインポートし、立体 3D で表示するアプリ。アイトラッキング技術と専用カメラがユーザーの顔と目の位置情報を捉え、表示された 3D モデルに組み込まれます。例えば、画面内でオブジェクトが左右に移動すると、ユーザーがオブジェクトの左右に移動したかのように、3D モデルの見える角度も変わります。SpatialLabs™ Model Viewer のアドオンは、Autodesk 3DS MAX、Blender などの主要な 3D ソフトウェアで使用でき、これらのアプリケーションで作成されたファイルをワンクリックで SpatialLabs™ Model Viewer に転送することができます。



◆SpatialLabs™ Go:

Blender および MAYA (PiStage) の 3D ソフトウェアを使用し、リアルタイムレンダリング技術により、2D で編集をし、立体 3D でリアルタイムに表示をするアプリです。ユーザーは外付けの 2D モニター上でコンテンツを作成または編集し、立体 3D で変更点をリアルタイムに ConceptD 7 SpatialLabs™ Edition で表示することができます※¹。

さらに、2D コンテンツを AI 技術により疑似的に 3D レンダリング (サイドバイサイド方式へ変換) をし、3D 表示をする機能も搭載。写真や画像だけでなく、ビデオ動画やビデオゲームなど、さまざまなフルスクリーン 2D コンテンツを疑似的に 3D で表示します※²。



◆SpatialLabs™ Player

右目用と左目用の映像を左右に並べたサイドバイサイド方式のビデオを、立体 3D 表示するプレイヤーアプリです。

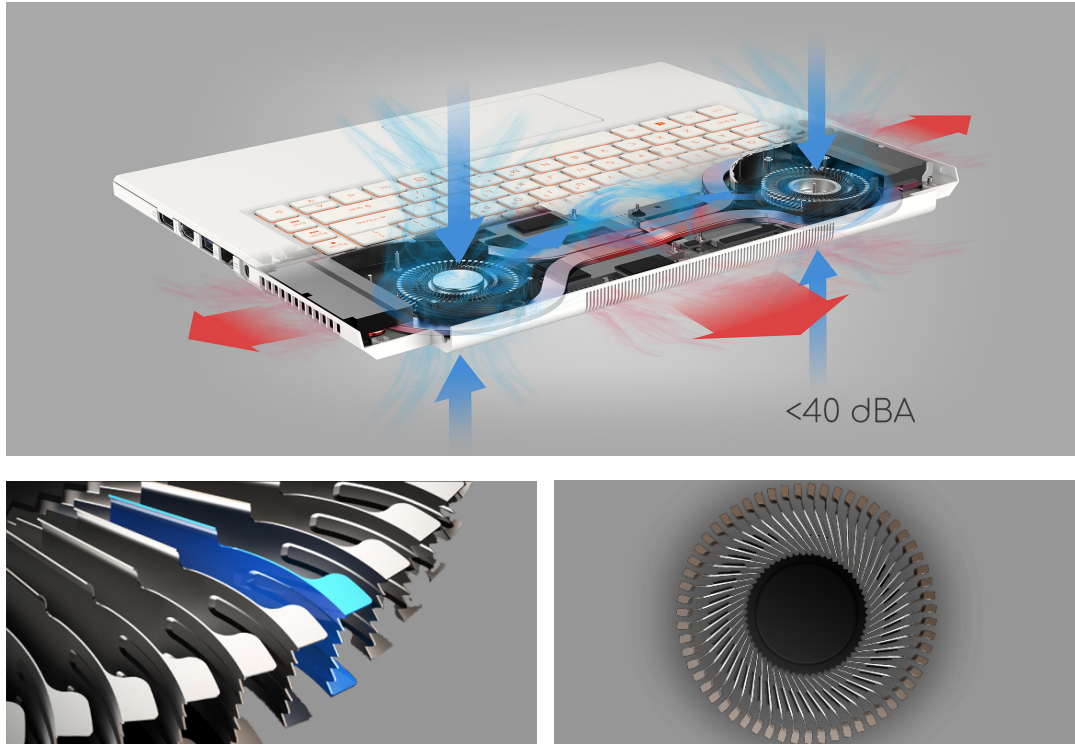


また、高度かつ複雑なクリエイティブな作業をサポートするため、CPU は第 11 世代インテル® Core™ i7 プロセッサー、グラフィックスは NVIDIA® GeForce RTX™ 3080 を搭載。OS は Windows 11 Pro です。さらに、64GB の DDR4 メモリと、NVMe PCIe SSD による最大 1TB のストレージで、スムーズな制作フローとマルチタスクの高速化を実現します。



また、高解像度の 15.6 インチ 4K UHD ディスプレイは、IPS パネル搭載で、高精細で鮮明な映像を映し出します。映像やグラフィックの現場で欠かせない精緻な色表現にもこだわり、PANTONE® 認定済みの忠実な色再現、デルタ E 2 未満の正確な色精度、Adobe® RGB 比 100% の色域で、プロに必要な色再現性を提供します。

さらに、クリエイティブな作業の集中力を持続するための静音性にもこだわり、Acer 独自の冷却ファンである第 4 世代 AeroBlade™ 3D ファンと独自の冷却テクノロジーを組み合わせで搭載。生体工学に基づき、静かで高速に飛行できるフクロウの羽からヒントを得て作られた 59 枚のブレードからなる AeroBlade™ 3D ファンが、効率的に動作することで、騒音レベル 40dBA 未満の静音性能と、高い冷却性能を両立します。



加えて、SpatialLabs™ は、プログラムの実行に必要な補助的なライブラリやエンジンである Acer 独自の Acer XR Runtime を使い 3D 制作プラットフォームである Unreal Engine に対応。さまざまな事例に対応した Unreal プロジェクトを開発し、それらを立体 3D で表現することができます。

また、インターフェースは Thunderbolt™ 4 対応の USB 3.2 Type C ポート、USB 3.2 Type A ポート 2 つ、HDMI 出力ポート、DisplayPort 出力ポート、有線 LAN ポートと充実しています。

※1：2D で編集し立体 3D をリアルタイムで表示するためには別途液晶ディスプレイが必要です。

※2：すべてのコンテンツを立体 3D 表示にするものではありません。表示するコンテンツにより見え方が異なる場合があります。

プレスリリースページ

<https://acerjapan.com/news/2022/02A001>

Acer について

Acer は世界 160 か国以上で事業を展開するグローバル ICT カンパニーです。1976 年の創業以来、人々の生活を豊かにするパソコン、モニター、プロジェクター、タブレットなどのハードウェアやソフトウェア、サービスを提供しています。Acer は現在、全世界約 7,500 人の従業員とともに、“Breaking barriers between people and technology(人とテクノロジーの垣根を壊す)”のミッションのもと、製品の研究、デザイン、マーケティングおよび販売とサポートを行っています。

日本エイサー株式会社について

社名：日本エイサー株式会社

所在地：東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビルディング 18F

代表者：代表取締役社長 詹 國良(ボブ・セン)

公式サイト：<https://acerjapan.com>

公式 facebook：<https://www.facebook.com/AcerJapan>

公式 Twitter：<https://www.twitter.com/AcerJapan>

Gaming 公式 Twitter：<https://twitter.com/PredatorJPN>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/acer_japan/

公式 YouTube：<https://www.youtube.com/user/AcerJapanChannel>

© 2022 Acer Inc. All rights reserved. Acer と Acer ロゴは Acer Inc.の登録商標です。その他商標、登録商標、サービスマーク等の著作物の著作権は、帰属表明の有無に関わらず、それぞれの権利者に帰属します。発表内容は予告なしに変更または削除されることがありますのであらかじめご了承ください。

© 2022 Acer Inc. All rights reserved. Acer and the Acer logo are registered trademarks of Acer Inc. Other trademarks, registered trademarks, and/or service marks, indicated or otherwise, are the property of their respective owners. All offers subject to change without notice or obligation and may not be available through all sales channels.